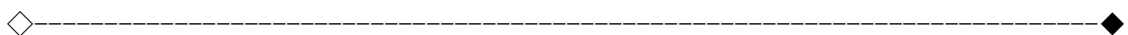


◆—目次—◆

1. 【新鉄道認証室長就任のお知らせ】
2. 【活動報告】平成27年2月～平成27年6月の活動から



1. 【新鉄道認証室長就任のお知らせ】

平成27年7月1日付けで交通システム研究領域副領域長の佐藤安弘が鉄道認証室長に就任しました。田代維史前室長は、技術統括として引き続き認証審査を担当いたします。

◆◆新室長挨拶◆◆

日頃より、NRCCにご支援、ご協力をいただきありがとうございます。

このたび鉄道認証室長を拝命しました佐藤でございます。田代技術統括とともに新たな体制で、皆様のニーズにお応えする認証サービスの提供に尽力していきたいと考えております。

NRCCでは、平成27年2月に規程類の改正を実施し、製品認証機関の要求事項を定めた新たな国際規格ISO/IEC 17065に準拠した業務運営体制に移行しました。また、6月には認定機関である独立行政法人 製品評価技術基盤機構（NITE）より、ISO/IEC 17065への適合状況についての審査が実施されたところです。今後とも運営基盤の確立に努め、的確な認証業務を遂行してまいります。

なお、独立行政法人 交通安全環境研究所は、平成28年4月に自動車検査独立行政法人と統合し、独立行政法人 自動車技術総合機構となる予定ですが、引き続き交通安全環境研究所として鉄道製品の認証業務を行っていく予定ですので、今後とも一層のご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

鉄道認証室 室長 佐藤安弘

◆◆技術統括挨拶◆◆

鉄道認証室の準備期間も含めここ約8年間、多くの関連機関、団体、ならび専門家の方々に文字通り重層的な御指導、御支援を賜りました。厚く御礼申し上げます。今後は認証プロセスの様々な技術的側面を中心に、認証サービスの一層の効率向上、認証品質の向上と均質化を推進する所存です。引き続きの御指導をお願い申し上げます。

鉄道認証室 技術統括 田代維史

2. 【活動報告】平成27年2月～平成27年6月の活動から

### (1) 鉄道製品認証業務運営委員会の開催

平成 27 年 5 月に鉄道製品認証業務運営委員会を開催しました。鉄道製品認証業務運営委員会は、認証業務の公平性や品質に関する事項について審議を行う第三者機関として、NRCC が設置した委員会です。

NRCC におきましては、製品認証機関の要求事項に関する国際規格が ISO/IEC Guide 65 から ISO/IEC 17065 に改定されたことに伴い、本年 2 月に規程類を改正して ISO/IEC 17065 に準拠した業務運営体制に移行しています。

今回の委員会では、その規程類の改正内容を中心として活動状況や今年度の計画を報告し、公平性の確保や品質システムの維持に関する事項等の審議を行いました。

いただいたご意見を尊重し、認証業務の的確な運営に反映させていきたいと考えています。

### (2) 認定機関による臨時検査

平成 27 年 6 月に当認証機関の認定機関である独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE) による臨時検査が行われました。

先に述べたように、NRCC では本年 2 月に ISO/IEC 17065 に準拠した業務運営体制に移行しており、今回の臨時検査はその適合状況を確認することを目的として行われたものです。

### (3) 認証書の発行実績

平成 27 年 5 月に 3 件の認証書を発行しました。認証対象規格は IEC 62425、IEC 62279 及び IEC 62280 であり、認定規格である IEC 62425 以外の国際規格に対する初めての認証書の発行となります。

これらは認定前認証 (プレ認証) と位置付けられ、今後、この実績に基づき認定規格の拡大に努めてまいりたいと考えています。

